



速さで及ばずもノーミスで2位
新体制での開幕戦は表彰台フィニッシュ

ENEOS スーパー耐久シリーズ 2024 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦 もてぎスーパー耐久 4 Hours Race

2025年3月22日(土)～23日(日) モビリティリゾートもてぎ(栃木県)
入場者数: 3月22日: 6,200人 3月23日: 6,700人

Super Taikyu
Japanese Endurance Race

■ PRACTICE 特別スポーツ走行 / STMO 専有走行

3月20日(木)～21日(金)
天候: 晴れ 路面: ドライ

悲願のチャンピオンまであとわずかに迫った2024年最終戦から約4ヶ月。スーパー耐久シリーズの2025年シーズンはいよいよ開幕戦を迎えた。今季、TKR1は体制を変更し、代表の片岡龍也が選手として加入。奥本隼士を加えた4人体制が敷かれた。これまでチームを引っ張ってきたDAISUKE、中山友貴とともに新たなチームで臨むことになった。

そんな開幕戦の舞台はDAISUKEにとって地元にも近いもてぎ。春の暖かさが感じられるなか、3月20日(木)には2回の特別スポーツ走行が、21日(金)には2回の専有走行が行われ、週末に向けたセットアップなどの作業を進めていった。初日は片岡、DAISUKE、奥本とドライブ。専有走行1回

目では中山もステアリングを握った。

このコースはレイアウト上、#666 ポルシェなど後方にエンジンがある車両が速く、TKR1 松永建設 AMG GT3 にとってはどちらかといえば得意ではない。特別スポーツ走行2回目、専有走行2回目でトップタイムを記録したものの、ライバルたちが速い。

ただ「公式テストから、SUPER GTで採り入れているセットのトレンドを試してきましたが、可能性を感じています。2日間できなり順調にセットアップを進めることができました。DAISUKE 選手も含め、ペースは悪くないですね」と手ごたえを語ったのは片岡。

TKR1 松永建設 AMG GT3 は2日間の走行で予選、決勝に向けた準備を整えていった。





QUALIFY 公式予選

3月23日(日)
天候：晴れ 路面：ドライ

今回のスーパー耐久第1戦は変則的なスケジュールで、TKRIが走るレース2のグループは、3月22日(土)は45分間のフリー走行を走るのみ。ここで公式予選と決勝の準備を終え、3月23日(日)の午前8時30分にスタートした公式予選に臨んだ。

グループ1の開始直後、同じST-Xクラスの#777 アストンマーティンがクラッシュを喫したこともあり一時赤旗中断となる予選

となったが、DAISUKEはここで1分53秒938というタイムを記録。4番手となる。「片岡さんの教えを修正し切れていない部分や、余った部分があった」というのはDAISUKE。

一方、続くBドライバー予選では片岡がさすがの走りでも1分51秒221を記録し2番手に。合算では4番手となった。C・Dドライバー予選でも奥本、中山がしっかりとアタックをこなし公式予選を締めくくった。



RACE 決勝レース

3月23日(日)
天候：晴れ 路面：ドライ



気温24度という初夏の暖かさのなか、公式予選終了からわずか2時間ほどというインターバルで迎えた4時間の決勝レース。TKRI松永建設 AMG GT3のスタートドライバーを務めたのは片岡だ。

4番手からスタートを切った片岡は、まずは1周目に前を行く#101 アウディをオーバーテイク。さらに2周目、#31 RC Fもかわし2番手へ浮上し、この週末デビュー戦ながら速さをみせる#666 ポルシェを追っていく。10周を過ぎるころにはその差を2秒ほどに縮めたものの、その後はジワジワとギャップが広がっていくことになった。

序盤のトップ争いは#666 ポルシェ、そしてTKRI松永建設 AMG GT3との2台の争いとなり、後方には#101 アウディが続く展開。そんななか先に動いたのは#666 ポルシェ。34周を終えピットインし、Aドライバーに交代する。一方TKRI松永建設 AMG GT3は、片岡が38周まで引っ張りピットイン。DAISUKEにステアリングを託した。ここから

先はAドライバー同士の対決。DAISUKEの腕のみせどころだ。

46周目、DAISUKEは後方から急接近した#101 アウディに先行を許してしまったものの、粘りの走り続けていく。ただ、このステントでもやはり#666 ポルシェのドライバーが速さをみせていた。

DAISUKEは30周の自らのステントをこなし、68周を終えピットイン。ここで中山に交代する。この時点では、トップを#666 ポルシェが走行。3番手は#31 RC F、#101 アウディの争いとなり、TKRI松永建設 AMG GT3は2番手をキープしていくことになった。

中山は89周まで2番手をキープしピットイン。TKRI松永建設 AMG GT3は最後のピット作業を行う。ステアリングを握ったのは初めてのST-Xでのレースで、「緊張してステントの30分前からヘルメットを被っていました」という奥本だが、ここでTKRIはタイヤ無交換作戦を敢行。トップを行く#666 ポルシェとのギャップを縮めにかかった。

しかし、この週末の#666 ポルシェのスピードは衰えることなく、そのまま121周まで走り抜くことになった。奥本も緊張を感じさせない走り終盤までハイペースをキープし、最後は16.428秒差まで近づいたものの、優勝には届かないままチェッカーを迎えた。

TKRI松永建設 AMG GT3は、その新たな体制での初陣を2位で終えることになった。この決勝レースで大きなミスがあったわけでも

なく、チームは完璧な仕事をしてみせての2位だった。前年の最終戦はミスが目立ちチャンピオンを獲り逃すことになったが、まずは新体制でノーミスのレースを戦いきることに成功した。

今回のもてぎは、コースレイアウト上#666 ポルシェに一日の長があった。ただシーズンは長い。TKRI松永建設 AMG GT3が得意なコースも今後やってくる。その時に同じノーミスのレースをすることができれば、自ずと栄冠が近づいてくるはずだ。

今回得た戦いぶりを活かすべく、TKRIは次戦鈴鹿に臨んでいく。



DRIVERS / DIRECTOR VOICE

ドライバー&監督コメント



DAISUKE DAISUKE

僕のステイントは暑いタイミングだったのでタイヤは厳しかったですが、基本的にコンスタントに戦うことができたと思っています。専有走行から片岡選手にいただいた課題を意識しながらレースを戦うことができたと思いますし、シリーズを考えればこの2位という結果は良かったと思います。次戦は片岡選手が不在となりますが、鈴鹿という難しい舞台です。第2戦に向けてしっかりとチームと準備をしていきたいと思ひますし、結果を残しこの2位を繋げていきたいと思ひます。



片岡 龍也 TATSUYA KATAOKA

今回はライバルが速く、予選から速さを隠す様子もなかったですね。実力としてはうまくやっても2位なのかな、と思っていました。何かプレッシャーをかけることができればと自分のステイントを引っ張り、タイヤ無交換作戦を涼しい時間に行う作戦を採りましたが、相手のペースも良かったですね。結果的には獲りうる最高の順位である2位を獲ることができたので、こういうレースを今後も重ねていき、チャンピオンを獲りにいきたいです。開幕戦としては良かったと思ひますね。



奥本 隼士 SYUNJI OKUMOTO

初陣がフィニッシュドライバーになったので、乗る前からメチャクチャ緊張していました(苦笑)。でも今週はしっかり練習の時間をとってもらえていたので、乗り込んでしまえばそれを活かすだけでした。結果2位を獲ることができて良かったです。次戦は鈴鹿ですが『奥本、大丈夫か?』と思われぬようにしたいですし、今からしっかり戦い抜けるよう準備したいと思ひます。今回、貴重なチャンスをいただけたことをチームの皆さんに感謝しつつ、これからも頑張りたいです。



中山 友貴 YUHKI NAKAYAMA

今回はトップが速かったですね。専有走行の手ごたえやクルマの仕上がりとしては、片岡選手が来てくれたおかげで、まとめ方や分析が深くなったと思ひますし、よりロングランも良いペースで走ることができるようになっていました。しかし、ライバルの速さは予選も決勝も上回るものでしたね。そんな中でもテーマだったノーミス、ノーペナルティで開幕戦を終えることができましたし、まとめあるチームになっていると思ひます。これを維持しつつシーズンを戦っていきたいです。

河野 高男 監督 TAKAO KOHNO

前半はまだ暑いなかでタイヤが厳しく、後半気温が下がり一気に楽になる難しいコンディションでしたが、スタートからドライバー全員がすごく良い走りをしてくれました。メカニックも良い仕事をしてくれたのですが、今回はポルシェに速さがありましたね。とはいえ、ノーペナルティ、ノーミスで終えられたので、その点を良ししたいと思います。新しいセットアップも良い方向が見えていますし、またチーム一丸となり、チャンピオン目指し頑張っていきたいと思ひます。



SUPER TAIKYU 2025 ROUND.1 RESULT

リザルト



スーパードラッグレース2 特別スポーツ走行1本目 2025/3/20

Table with columns: Pos. No., Class, CP, CarName, A.Driver, B.Driver, C.Driver, D.Driver, Best Time, Gap, Lap. Lists race results for 2025/3/20.



スーパードラッグレース2 特別スポーツ走行2本目 2025/3/20

Table with columns: Pos. No., Class, CP, CarName, A.Driver, B.Driver, C.Driver, D.Driver, Best Time, Gap, Lap. Lists race results for 2025/3/20.



スーパードラッグレース2 専有走行1本目 2025/3/21

Table with columns: Pos. No., Class, CP, CarName, A.Driver, B.Driver, C.Driver, D.Driver, Best Time, Gap, Lap. Lists race results for 2025/3/21.



スーパードラッグレース2 専有走行2本目 2025/3/21

Table with columns: Pos. No., Class, CP, CarName, A.Driver, B.Driver, C.Driver, D.Driver, Best Time, Gap, Lap. Lists race results for 2025/3/21.





SUPER TAIKYU 2025 ROUND.1 RESULT

リザルト

MOTEGI SUPER TAIKYU 4Hours Race 3.22-23 2025 ENEOS スーパー耐久シリーズ2025 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦

Weather: Fine / Dry Track: Dry / Fine

スーパー耐久Race2 公式予選 A Driver/B Driver 2025 / 3 / 23

正定結果表

Pos	No	Class	CP	Car/Name	A Driver	B Driver	# Time	A Driver Best Time	B Driver Best Time
1	686	ST-X	1	seaver x seaver/PORSCHE GT3R	BANNOKY	藤澤 雄平	2:44.713	1:52.950	1:52.023
2	21	ST-X	2	DENSO LEALUS RC F GT3	永井 寛明	鎌倉 裕秀	2:45.019	1:53.003	1:51.456
3	101	ST-X	3	Hibayama Audi RS6 LMS	野村 博也	小川 寛太	2:45.054	1:53.020	1:51.151
4	23	ST-X	4	TKRRC-TEAM AMG GT3	DASUKE	片岡 敬也	2:45.159	1:53.038	1:51.201
5	2	ST-1	1	シムラツアム アシラム CTM	岸本 大輔	加藤 友規	2:45.428	1:53.844	1:53.784
6	47	ST-1	2	Diamond Porsche 992	藤野 貴之	長瀬 仁	2:55.086	1:57.373	1:58.013
7	885	ST-2	1	Seaver/SEVEN/GR Supra GT4 EVO2	HIRANO HARASHI	菅野 一也	2:58.088	2:00.000	1:58.083
8	34	ST-2	2	TECHNO FIRST RR LMS GT4	藤井 雄紀	大野 仁博	2:59.383	2:00.789	1:58.815
9	26	ST-2	3	seaver/seaver/カッパ/ホンダ NSXMO GT4	水野 一希	宮田 将一	2:59.845	2:00.465	1:59.459
10	111	ST-2	4	AMG GT4	藤原 大希	LEE MARCHY	3:00.472	2:00.445	2:00.207
11	55	ST-2	5	seaver/seaver/TOYOTA with HOU/ST GR Supra GT4 EVO2	菅野 大志	宮崎 也也	3:00.883	2:01.040	1:59.883
12	20	ST-2	6	NANWA DENSO TEAM IMPUL Z	松本 貴志	宇藤 一貴	3:00.891	2:01.887	1:59.504
13	15	ST-2	7	seaver/seaver/カッパ/ホンダ NSXMO GT4	堀谷 忠雄	坂田 大輝	3:01.014	2:01.414	1:59.603
14	21	ST-2	8	Hibayama Mercedes-AMG GT4	山崎 大輝	生々-モリヨシ-ラン	3:01.209	2:01.874	1:59.555
15	5	ST-2	9	Yipp/車庫 GR Supra GT4 EVO2	清原 仁	高田 裕樹	3:01.795	2:02.108	1:59.877
16	72	ST-2	1	CHILINE CIVIC NATS	倉井 秀志	山野 賢也	3:08.544	2:04.428	2:04.116
17	4	ST-2	2	新藤-HOLM/セブン-フォーエボ2	藤原 大志	松本 貴志	3:08.565	2:05.300	2:03.966
18	39	ST-1	1	エプソン-WINMAX RC360 TWS	藤原 貴哉	長田 健海	3:09.375	2:05.012	2:04.583
19	7	ST-2	3	新藤-HOLM/SMART/4RVARISZ/R	藤原 貴哉	安藤 聖介	3:09.834	2:04.516	2:05.718
20	743	ST-2	4	seaver/seaver/Challenge/F	石野 貴志	藤原 大志	3:09.846	2:05.292	2:05.354
21	66	ST-2	5	SPORN VITARA CIVIC	山崎 大輝	小川 寛太	3:09.709	2:05.735	2:03.874
22	205	ST-2	6	TKRRC VARES	菅下 孝幸	鈴木 英志	3:09.839	2:05.920	2:04.417
23	16	ST-2	7	藤原自動車/フェリス/234	藤原 秀明	長島 正樹	3:10.058	2:04.484	2:05.574
24	18	ST-3	3	藤原自動車/フェリス/234	藤原 秀明	長島 正樹	3:10.134	2:05.690	2:04.528
25	13	ST-2	7	ENDLESS GR-VJLS	花巻 裕希	佐藤 雅基	3:11.486	2:05.558	2:05.588
26	38	ST-4	4	TRIO SPORTS with DELTA RC360 TWS	今井 貴隆	山下 健太	3:12.053	2:05.421	2:05.542
27	104	ST-Q	1	GR Yaris DAF Racing Concept	大友 知宏	藤原 大志	3:13.195	2:07.841	2:05.204
28	35	ST-2	8	HIGH RIBBERS/HELLS	船橋 浩一	野矢 健貴	3:17.053	2:07.860	2:05.894
29	84	ST-4	1	シムラツアム/レノフ GR88	新山 正史	清水 英志	3:19.357	2:10.198	2:09.559
30	66	ST-4	2	seaver/seaver/MOTUL ROADSTER RF	船橋 浩一	野矢 健貴	3:19.359	2:10.976	2:09.451
31	41	ST-4	3	エプソン/ハイデブロン EXDEV GR88	佐井 英尚	宮崎 勇希	3:19.990	2:10.573	2:09.417
32	3	ST-4	4	ENDLESS GR88	船橋 浩一	野矢 健貴	3:21.389	2:11.400	2:09.890
33	40	ST-4	5	Zanyaku GR88	船橋 浩一	野矢 健貴	3:21.777	2:11.508	2:10.871
34	246	ST-4	6	Hibayama/セブン-フォーエボ2 GR88	ISHIKAWA	佐々木 孝志	3:22.364	2:11.708	2:10.788
35	18	ST-4	7	WadSport GR88	藤野 貴之	伊藤 俊之高	3:22.990	2:12.842	2:10.348
36	27	ST-4	8	DALU/セブン-フォーエボ2/NOPRO/NCD-Fスカー	シムラツアム	伊藤 俊之高	3:23.770	2:13.507	2:14.883
37	290	ST-4	9	Midobu/Racing	藤原 大志	藤原 大志	3:26.881	2:18.145	2:17.056

==== 最上予選結果 ====
 最上 ST-X: 2:04.745 - 110% ST-Z: 2:11.883 - 110% ST-1: 2:09.889 - 110% ST-2: 2:14.883 - 110% ST-3: 2:17.537 - 110% ST-4: 2:23.274 - 110%
 最上 ST-X: 2:02.381 - 110% ST-Z: 2:10.560 - 110% ST-1: 2:09.358 - 110% ST-2: 2:14.284 - 110% ST-3: 2:17.337 - 110% ST-4: 2:22.265 - 110%

※Car No. 52008ドライバーは予選通過基準タイム未達成

A/D:1 Start Time: 08:30:00 Finish Time: 08:15:51 B/D:1 Start Time: 08:28:00 Finish Time: 10:00:00

乗取選手: 08:51:00-08:52:00(1分乗取成功)
 Car No. 60(A/D): 乗取ラップタイム(2:05:02)は記録なし(Super Taikyu Super 第10&4回戦3分乗取外実行)
 Car No. 206(B/D): 乗取ラップタイム(2:18:58)は記録なし(Super Taikyu Super 第10&4回戦3分乗取外実行)
 Car No. 216(D/D): 乗取ラップタイム(2:15:57)は記録なし(Super Taikyu Super 第10&4回戦3分乗取外実行)
 Car No. 10(B/D): 乗取ラップタイム(1:58:14)は記録なし(Super Taikyu Super 第10&4回戦3分乗取外実行)

審判長	木野 裕史	競技長	高谷 秀典	計時委員長	山崎 賢史
-----	-------	-----	-------	-------	-------

MOTEGI SUPER TAIKYU 4Hours Race 3.22-23 2025 ENEOS スーパー耐久シリーズ2025 Empowered by BRIDGESTONE 第1戦

Weather: Fine / Dry Track: Dry

ST-X 決勝 結果表

Pos	No	Class	CP	Car/Name	Lap	Lap Time	Drop Time	A Driver	Lap	A Best	B Driver	Lap	B Best	C Driver	Lap	C Best	D Driver	Lap	D Best	Lap	E Best	
1	686	ST-X	1	seaver x seaver/PORSCHE GT3R	181	1:52.950	0:00:00	BANNOKY	20	1:59.007	藤澤 雄平	38	1:52.023	藤澤 雄平	57	1:51.456	藤澤 雄平	76	1:51.151	藤澤 雄平	95	1:51.027
2	21	ST-X	2	DENSO LEALUS RC F GT3	181	1:53.003	0:00:00	永井 寛明	20	1:59.472	鎌倉 裕秀	38	1:50.828	鎌倉 裕秀	57	1:50.201	鎌倉 裕秀	76	1:50.201	鎌倉 裕秀	95	1:50.201
3	101	ST-X	3	Hibayama Audi RS6 LMS	181	1:53.020	0:00:00	野村 博也	20	1:59.226	小川 寛太	38	1:52.023	小川 寛太	57	1:51.027	小川 寛太	76	1:51.027	小川 寛太	95	1:51.027
4	23	ST-X	4	TKRRC-TEAM AMG GT3	181	1:53.038	0:00:00	片岡 敬也	20	1:59.428	片岡 敬也	38	1:52.023	片岡 敬也	57	1:51.027	片岡 敬也	76	1:51.027	片岡 敬也	95	1:51.027

※Car No. 997ドライバーは予選通過基準タイム未達成

